

ごみ処理広域化の進捗状況について

前回、昨年度の3月2日（火）の常任委員会報告分以降、5月27日（木）に開催された、「東播臨海広域ごみ処理連絡会議」において、協議又は報告のあった内容については次のとおりです。

1. 広域ごみ処理連絡部会について

(1) 工事の進捗状況について

別紙 ・広域ごみ処理施設建設工事 通信（5月号）

・広域ごみ処理施設建設現場の状況について（写真：5月25日（火）に撮影）参照

① 可燃ごみ処理施設

主要設備の設置が完了し、6月中旬には建屋が完成します。引き続き、建築設備、電気プラント配管、内装等の工事が進められます。

また、6月から外構の工事が始まり、8月からは、プラント類の試運転がはじまる予定です。

② 不燃・粗大ごみ処理施設

引き続き、建築設備、電気配管、内装等の工事が進められ、6月中にも完成予定です。

③ 管理棟・計量棟

管理棟：建屋が完成し、現在は建築設備、電気配管、内装等の工事が進められています。

計量棟：屋根が設置され、工事が完了しました。

※ 工事全体の進捗率 5月31日現在：83.5%

※ 特に問題もなく、予定どおりの進捗となっています。

(2) 環境モニタリング状況について

敷地境界での毎月の環境測定の結果、これまでと同様に特に大きな問題等はありません。

引き続き、粉じん、騒音、振動、地下水について、毎月環境モニタリング測定を実施します。

2. エコクリーンピアはりま（東播臨海広域クリーンセンター）への視察について

(1) 視察概要

日時 6月30日（水） 13:00～16:00

内容 ①エコクリーンピアはりま（東播臨海広域クリーンセンター）の視察

※高砂市の担当者より説明案内

②車内（市所有の29人乗りマイクロバス）から、周辺整備状況の確認

参加者 福祉環境常任委員会委員（8名）、事務局（1名）、環境部（4名） 計13名

その他 ヘルメット等は準備しています。

以上